

50周年記念（聖岳～赤石岳）小屋泊縦走山行報告

(山城) 南アルプス南部

(コース) 榎島聖岳登山口～聖平小屋～聖岳～兎岳～百間洞山の家～赤石岳～赤石小屋～榎島

(日時) 平成 27 年 7 月 17 日 (金曜夜) ～21 日 (火曜) 前夜発 3 泊 4 日

(天候) 18 日 (曇り一時雨) 19 日 (朝のうち晴れから雨/風強) 20 日 (霧/風強のち晴れ)
21 日 (快晴)

(参加者) 「記録者」 田中孝平 (単独)

(山行タイム)

17 日 21 : 30 千葉駅前から内堀 Gr (荒川岳～赤石岳縦走) に車便乗で出発する。

18 日 7 : 20 畑薙第一ダム夏期臨時駐車場＝東海特殊フォレスト送迎バス＝8 : 15 聖登山口
8 : 30 登山口発～15 : 30 聖平小屋 (泊)

19 日 5 : 15 聖平小屋～上河内岳分岐～聖岳 8 : 30～兎岳 10 : 52～14 : 30 百間洞山の家 (泊)

20 日 百間洞山の家 5 : 20～8 : 40 赤石岳～榎島分岐 9 : 10～ (途中写真撮影多し) ～赤石小屋
11 : 15～「親切な年配の方 (N 氏) が下界の新幹線駅まで車に乗せて頂けることに、
なり同行し歩みはややスローペースとなる。」～15 : 30 榎島着 (泊)

21 日 榎島 6 : 30 (1 便の送迎バス) = 畑薙第一ダム夏期臨時駐車場 7 : 30 = 掛川駅 10 : 20
= 新幹線 (こだま) = 品川駅 12 : 10 = 京急 = 羽田空港 = 高速バス = アクアライン = 市
原 = 家族送迎にて (自宅) 15 : 00 着

(山行報告)

17 日 (夜) 内堀 Gr の小倉さんの家にて 20 : 30 に便乗して出発となる。途中で仮眠の後に

18 日 7 時前に畑薙第一ダム臨時駐車場に着くと既に 50~60 人は列を作って居た。我々もすぐ
に身支度を整え登山届と送迎バスの乗車手続き (3000 円で小屋利用券を購入) を行
い順番待ち、マイクロ 3 台で運行して居る様で定刻 (8 : 00) より満杯 (28 名) に成っ
たので早く発車となった。(ラッキー) 内堀 Gr に別れを告げ一人車に乗り込むと予定よ
り早く聖登山口に到着をした。

登山口からは今一天気が気になりカッパのズボンだけ付けて上着はすぐに出せる様に
して出発をする。下部は登山道に沿ってただ登るのみで時たま渡る吊り橋で気分を解す。
滝見台あたりに来ると昨日までに降った雨で幻の滝が見事に表れて居てしばし見入る。
此処からは時折現れる聖沢の枝沢の渡渉でローシューズが濡れて来て歩きづらい。

だんだんと傾斜が無くなるとやがて聖平小屋に着いて 3 食付 (昼弁弁当) で泊る。

この小屋は井川観光協会運営の小屋で朝方のバスで買った東海特殊フォレストの利用
券は使えない。(また、井川観光協会も井川～畑薙ダム～聖登山口までは観光協会の送
迎バスもあるので、使うことができる。)

19 日 朝の天気ニュースでは今一乱れが有りそうな模様の中で小屋を後にして、上河内岳分岐に
にて、今回の 50 周年としてのコース走破の一部が始まる。記録写真を撮り、聖岳を目指
して一人黙々と歩き出す、途中の小聖の手前あたりから富士山に笠雲とレンズ雲がくっ
きりと掛かるのが見えて、嫌な予感がして来た、(何時間で降り出すかな!) そうこうし

ているうちに空に雲が増えて来てガスが掛かり出して来た、聖岳では記録写真を撮ると早々に前進を開始して兎岳への登り下りを繰り返すうちに（10時頃）雨が降り出して来た、雨粒が大きいので急ぎカッパを着こみ、後は稜線を一人進むだけに終始する。通過地点では記録写真を撮り中盛丸山辺りでは靴は濡れ、衣類も新品であるが、かなり湿って来た、途中では中々通信が旨く繋がらなかったが、この辺では携帯アンテナが立って居いた為、考えた末に最悪でも赤石岳まで歩けば50周年のコースは内堀Grとその前の小俣Grの走破で三伏峠まで繋がると考え、途中の通信が出来るか不明の為、伊那バスのキャンセルを決めて電話を入れて予約取消を伝えた。帰りバスの予約を取り消すと気持ちは明日のエスケープの為、山行管理にメールを出し、返信を確認したため、弱気の虫に支配されつつ、今夜の百間洞山の家に向かうが南アの山の特徴か？ペンキの印は有るが、指導票は少な目で、雨天での視界が悪く慎重なルート確認をしながら進み、山の家に着いた頃は新品と思えない位に濡れていた。小屋に2食分で申込み、室内で着替えた後に濡れた衣類を乾かす事が出来るのは小屋ならではの事である。（ありがたい。）

20日 朝より下山すると決まったが、問題は帰りの足である。しずてつバスの予約も無く、14:30頃に、しずてつバスは畑薙から1本が出るだけで他に代替えはマイクロタクシーが井川から出ると聞いているが本日中の下山は無理と考え、相変わらず強い風と濃いガスの中で赤石岳を目指して登る。時たまガスの合間に辿って来た聖の稜線に嫌な雲が掛かっている変更をしたことの裏付けに納得しながら赤石山頂を踏んだ、風は強烈に強くガスも霧雨状態であり、記録写真を撮りさっさと下山に掛かる。ノルマの分岐で標識の記録写真を残し一目散に樫島を目指すと、なんてことか稜線の風下側は晴れ間ののぞく状態になって来た、その上、お花畑はあちらこちらで沢山の花の競演状態で、どうせ今夜は樫島泊なので急がずに写真撮影に没頭しつつ、富士見平まで来ると70歳代の男性（N氏）に声を掛けられ、雨の話やら今の晴れた景色をネタにしばし言葉を交わすうちに彼もこれから下山だと言う。そこで私も下山であるが、下界に降りる車が無いので困って居ると告げると、N氏から私は地元の袋井市だから私の車で掛川なら駅まで送るよと言って頂き、ありがたく御願いをし、以後は共に樫島に降りることになる。（N氏は年配の為、やや歩みが遅いが先を急ぐ訳でも無く、のんびりと下山をした。）赤石小屋に着くと内堀GrのTシャツと私のTシャツの同じのを見た女性が今回は千葉の方に良く合うねと声掛けされ、内堀グループの情報が聞けたうえ、その女性に樫島にて15:30にバスが有ると言われ、急に今日中の下山可能かも？と皆が急ぎよ下りだしたのを見て、我々も頑張り下山して定刻5分前に着くが、前記の女性たちが今日はバスは無いとの事で、やはり樫島ヒョッテ泊となる。宿ではお風呂にゆっくりと浸かり汗を流して、風呂上がりのビールで一人乾杯をして今回の山行を終わる。

21日 今日1番（6:30）の東海フォレスト送迎バスで畑薙ダムの駐車場に下山し、同行の親切なN氏の車で掛川（土佐の戦国大名：山内一豊の最初に頂いた領地）新幹線駅まで送って頂き、帰途に付く事が出来た、お蔭様で15時には自宅に着く事が出来ました。袋井市のN氏に感謝を申し上げ今後の山でのご健勝とご安全を祈り今回の報告を終わります。

【写真記録】



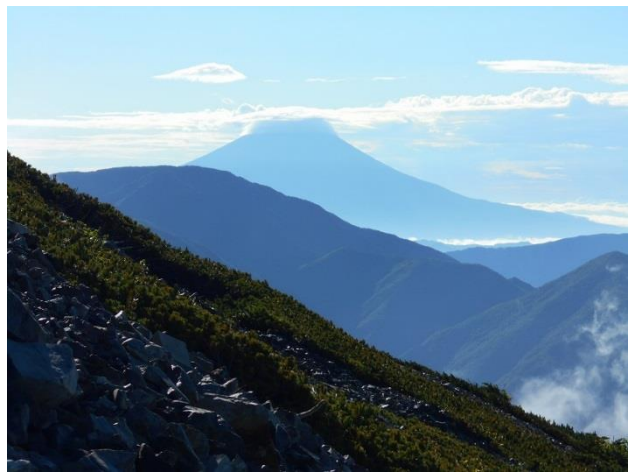
上河内岳の分岐にて（50周年コースの始まり）



我と共にあった影法師



聖岳を望む



笠雲とレンズ雲の富士山



嫌な状態の雲の流



聖山頂にて

☆東海特殊フォレストの情報☆（送迎バス）（注：7/16～8/31の情報）他の（期間）は要予約です。

（予約は小屋・バス共に10人以下のGrは予約不要・10人以上は要予約）TEL：0547-46-4717

② 送迎バス=大よそ28人乗りマイクロ2~3台とワゴン車で運行している。（5便の往復）（登り8:00 9:10 12:00 15:30）

②夏期は畑薙第一ダム臨時駐車場～榎島間で運行（二軒小屋ロッジ行きは要予約？）（下り6:30 8:00 10:30 13:00 14:00）



百間洞山の家にて



赤石への登路からの雲の動き



強風とガス（霧雨）の赤石山頂にて



下山中の東（大倉）尾根のお花畑一部



富士見平よりの赤石岳を望む



赤石小屋にて

☆東海特殊フォレストの情報☆（ロッジ・山小屋）（注：7/16～8/31の情報） 他の（期間）は要予約です。

③夏期の期間 7/16～8/31 間の 10 人以上は要予約で 10 人以下は予約不要です。

④二軒小屋ロッジの特別夕食は要予約です。

⑤畑産第一ダム臨時駐車場で乗る時に 3000 円の利用券を購入してバスに乗り山小屋やヒュッテで宿泊料に一部となります。

⑥素泊まり可ですが、どこかの東海特殊フォレストの宿、小屋に泊らないと（領収書要）帰りのバスに乗れません。（要注意）



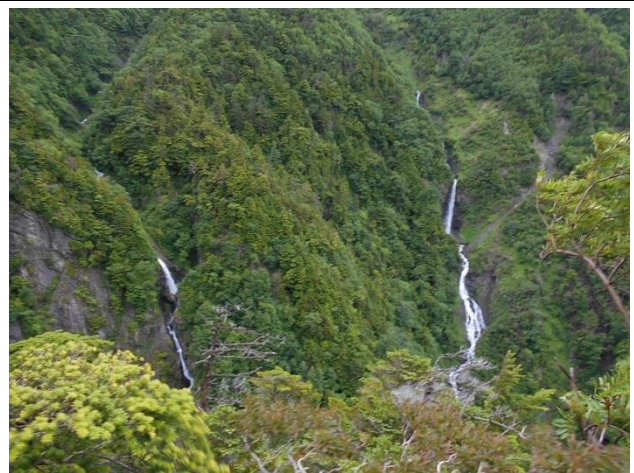
帰路のお花畑（薄雪草の仲間？）



帰路のお花畑（チドリの仲間？）



始めて見た菊に似た花



初日の幻の滝

☆その他の交通機関情報

◎東海特殊フォレスト以外には井川観光協会運営の送迎バス（畑薙第一ダム臨時駐車場～聖登山口間及び井川駅方面）

◎井川観光協会も運営システムは東海特殊フォレストと同じで利用券を購入して観光協会運営の山小屋（聖平小屋等）で使用する。

（注記：畑薙第一ダム臨時駐車場から聖登山口間は赤石方面（東海特殊フォレストの小屋利用者のみ）に行く方だけ東海特殊フォレストバスに乗れ、聖登山口で下車できます。但し、下山の東海特殊フォレストバスには聖登山口では乗れません。要注意）

◎井川観光協会バスは観光協会運営の山小屋（聖平小屋等）を利用した方は下山の観光協会バスに乗れます。（要 小屋の領収書）

☆しずてつジャストラインバス（静岡駅～畑薙第一ダム臨時駐車場）7/16～8/31まで運行（要 予約です。）

◎上りバス静岡駅⑧乗り場より 9：50 発の 1 便のみ（畑薙着 13：15）上りは井川には止まらない直行便です。

◎下りバス畑薙第一ダム臨時駐車場～井川経由～静岡駅行き 14：25 発 1 便のみ（静岡駅着 17：50）

◎しずてつジャストライン鳥坂営業所（予約受付） TEL：054-345-3444

☆井川からの静岡方面の交通機関情報

◎井川鉄道が今年の台風で被害があり運行して居ませんので、マイクロタクシーの運行便がある程度との情報です。

要はしずてつジャストラインの 1 往復便以外は静岡駅方面に出るのは無く、非常に困難な交通体系です。

◎入山には車が最も便利で他は良く事前確認が必要に成ります。（要注意）

☆お風呂は榎島ヒユッテ（泊）の方は榎島ヒユッテに沸かし風呂があります。

☆車で新静岡 I C 方面に帰途の途中 20 分位で赤石温泉と言う道の駅があります。